

JBC会長杯

第33回全日本年齢別ボウリング選手権大会

< 開催要項 >

主催	公益財団法人 全日本ボウリング協会
後援	公益財団法人大阪体育協会 スポーツ報知 ・ 全国ボウリング公認競技場協議会 大阪府ボウリング公認競技場協議会
主管	大阪府ボウリング連盟
開催日	平成30年2月10日(土)～12日(月・祝)
会場	イーグルボウル (公競No. 127-01) 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-3-9 ☎ 06-6394-3232
競技種目	年代別個人戦(男女混合) ※年齢は平成29年4月1日現在の満年齢とする [部門] ① 19歳以下 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳以上
競技方式	デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する
競技方法	[予選] 各部門とも9ゲーム(3回戦)の競技を行い、その合計得点により各部門 16～20名(参加人数により決定)が決勝戦に進出する [決勝] 各部門とも3ゲームの競技を行い、予選9ゲームを合わせた合計12 ゲームの総得点により、各部門の順位を決定する
ハンディ キャップ	各部門とも、女子選手に1ゲーム15点のハンディキャップを与える 60歳以上の部は、70歳以上の選手に1ゲームにつき5点のハンディキャップを 与える
競技規程	JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する
同位の裁定	予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する ただし、決勝において1位と2位が同点の場合、9-10フレームの決定戦により 順位を決定する。
参加資格	平成29年度JBC登録会員(個人正会員・実業団会員・学生連合会員・高等学校 登録会員・ジュニア会員)で、各加盟団体より選出された選手に限る
参加割当	基本割当は各都道府県、学生連合同も1団体6名(各部門1名)とする ボーナス割当についてはJBC競技委員会において決定する・・・別紙参照
褒賞	各部門 優勝～第6位(各部門優勝者にはJBC会長杯を授与) 各部門 ハイゲーム賞(予選9Gのみ対象、スクラッチ) 参加賞 参加者全員に贈る

施設使用料	1名11,800円（学生連合会員・ジュニア会員は1名10,800円）
申込方法	所定の参加申込書に必要事項を記入し、各団体で取りまとめ、施設使用料を添えて申し込むこと
申込締切	平成30年1月12日（金） ※ メールにて配信希望の時は、その旨ご連絡下さい
申込先	大阪府ボウリング連盟 〒550-0011 大阪市西区阿波座1-14-16 江野ビル603号室 TEL：06-6543-0655 FAX：06-6543-0656 E-mail：obf@siren.ocn.ne.jp
送金先	別紙送金明細書参照のこと。 なお、送金締切日は、平成30年1月22日（月）厳守のこと。
注意事項	<ol style="list-style-type: none">1. 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。 また、自然災害等により大会を中止した場合は、旅費・宿泊費の補償はしない。2. 公認ゲーム消化証明は、各連盟・学生連合の責任において確認すること。3. 参加選手は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。 登録は、2個目から1個500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。 また、ボールの追加登録は原則として認めない。4. 競技中に参加全選手の中から無作為にボール検査を実施する。 シフト終了後、主管役員により指名された選手は、速やかに検査に協力すること。 登録していないボールを会場に持ち込んだ場合、それまでに記録したゲームは全て無効とする。5. 未検査ボール・ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円（硬度検査のみ200円）とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。6. 大会に使用するボールの会場への持込みは4個以内に自粛すること。7. 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。8. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。